

## 令和元年度 第3回教育研究評議会議事要録

日 時 令和元年6月13日（木）15:00～16:30  
場 所 事務局第1会議室  
出席者 三村学長，尾崎理事，太田理事，岩切理事，鳥羽田理事，佐川副学長，折山副学長，内田人文社会科学部長，荒川教育学部長，田内理学部長，増澤工学部長，戸嶋農学部長，木村図書館長，栗原全学教育機構長，小林評議員，田中評議員，蓮井評議員，小野寺評議員，瀧澤評議員，岡田評議員，金評議員，乾評議員，梅比良評議員，大久保評議員，福與評議員

### 議 題

#### 審議事項

- 1 平成30事業年度に係る業務の実績に関する報告書及び平成30年度自己点検評価書の策定について
- 2 平成30事業年度決算について
- 3 学生納付金その他の費用に関する規則の改正について
- 4 学生の懲戒について
- 5 その他

#### 報告事項

- 1 教員の人事について
- 2 平成30年度監事監査報告について
- 3 2019年度監事監査計画について
- 4 平成30年度卒業（修了）者進路状況について
- 5 その他

## 議 事 概 要

### I 審議事項

- 1 平成30事業年度に係る業務の実績に関する報告書及び平成30年度自己点検評価書の策定について  
学長から，審議願いたい旨の提案があり，さらに，佐川大学戦略・IR室長から資料1に基づき説明があり，審議の結果，提案のとおり了承された。
- 2 平成30事業年度決算について  
学長から，審議願いたい旨の提案があり，さらに，財務課長から資料2に基づき説明があり，審議の結果，「平成30事業年度決算について」の文章を修正することとした上で，提案のとおり了承された。

#### 【主な意見】

- ・「平成30事業年度決算について」の取り組み内容について，教職員の人件費削減等の協力内容をもう少し具体的に記載するべきではないか。
- ・平成30事業年度決算の他に，財務改善実行計画でのシミュレーションと比べた実際の収支や今後の中長期的なプランニングについて検討が必要であ

る。

- 3 学生納付金その他の費用に関する規則の改正について  
学長から、審議願いたい旨の提案があり、さらに、財務課長から資料3に基づき説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。

- 4 学生の懲戒について  
学長から、審議願いたい旨の提案があり、さらに、太田理事及び内田人文社会科学部長から資料4に基づき説明があり、審議の結果、提案に加えて当該学生の自覚を促すための報告書作成や社会貢献活動等を行わせることで了承された。

また、引き続き在籍する学生に対する注意喚起等の対策を行うこととした。

**【主な意見】**

- ・ 処分理由の社会に与える影響を勘案して処分内容を決定するべきである。
- ・ 学生が受ける処分により、今後、本人の学ぶ機会（社会での学びや大学での学び）を考慮することが大切ではないか。

- 5 その他  
無し

## II 報告事項

- 1 教員の人事について  
学長から、資料5に基づき報告があった。
- 2 平成30年度監事監査報告について  
中根監事から、資料6に基づき報告があった。
- 3 2019年度監事監査計画について  
中庭監事から、資料7に基づき報告があった。
- 4 平成30年度卒業（修了）者進路状況について  
西川キャリアセンター長から、資料8に基づき報告があった。
- 5 その他

## III 監事からの意見

・ 学生の処分の判断は難しい問題であるが、大学は教育機関としてその学生にどう対処するのかという視点が重要に思える。また、IT基盤センタープリンタ使用料について、学生の負担を軽減することは喜ばしいが、今年度限りの措置であるために、来年度学生をがっかりさせることにつながるのではないかと懸念がある。良い改正を行ったが結果的に不満につながってしまった意味がないので、改正理由や来年度の使用方法について丁寧に周知していただきたい。

IV その他  
無し

次回 教育研究評議会開催  
7月11日（木） 14時00分から